

# 国語科指導案

府中市立第三中学校 藤原 京子

1 学年・学級 2年1組

2 単元名 登場人物の言動の意味を考える 「盆土産」

3 単元について

## ○単元観

中学校学習指導要領国語（平成20年）第2学年の「C 読むこと」の指導事項イに、「文章全体と部分との関係，例示や描写の効果，登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てること」とある。その中の「登場人物の言動の意味」を考えることをねらいとして，本単元を設定した。

本教材「盆土産」は，「家族」をテーマにした作品である。出稼ぎから帰省した父親が，えびフライを持ち帰る。そのえびフライを巡る家族のやりとりが，温かく描かれている。生徒にとって親しみやすい作品である。

また，登場人物の言動も明確で読みやすく，テーマも分かりやすいため，登場人物の言動の意味を考えさせるのに適切な教材である。

## ○生徒観

中学校第2学年は，文学的な文章を読む学習において，登場人物の心情を把握する学習を小学校段階から積んできている。しかし，本校の今年度の広島県「基礎・基本学力状況調査」 「登場人物の心情把握問題」問三 4 - (2) の正答率は，47.8%，無解答率は6.5%という結果であった。

この結果から，本校の生徒は，文章の展開に即して登場人物の心情を的確にとらえることが弱いという課題があるといえる。

## ○指導観

本単元では，生徒の「登場人物の心情把握」における課題を踏まえ，登場人物の言動の意味を考える力を付けることをねらいとしている。そのため，今回の学習活動においては次の①～④の流れで指導していく。

①全文通読し，初めに作品のテーマを考える。

②登場人物の言動が作品のテーマにどのようにかかわっているかを，本文に即して解釈する。

③話合いにより自分の解釈を吟味する。

④個人で，再度解釈する。

4 単元の目標

○作品の内容やテーマについて，本文に即して，読み取ったり，話し合ったりしようとする。  
(国語への関心・意欲・態度)

○登場人物の言葉や行動が，作品のテーマにどのようにかかわっているかを，本文に即して考えることができる。  
(C 読むこと イ)

5 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力
作品の内容やテーマについて，本文に即して，読み取ったり，話し合ったりしようとしている。	登場人物の言葉や行動が，作品のテーマにどのようにかかわっているかを，本文に即して考えている。

6 指導と評価の計画（全5時間）（本時 4 / 5）

次	時数	学習活動	重点的取扱事項					評価規準	評価方法
			関	話聞	書	読	言		
一	1	○語句の確認をする。 ○作品を全文通読し、作品の概略を確認する。	◎					・本文に即して、作品の内容を読み取ろうとしている。（関）	観察 ワークシート 発表
二	1	○作品を全文通読し、作品のテーマを全員で考える。 ○本文に即して解釈する意義について確認する。	◎					・本文に即して、作品のテーマを、読み取ろうとしている。（関）	観察 発表
	1	○登場人物の言動が、作品のテーマにどのようにかかわっているかを、本文に即して解釈する。				◎		・登場人物の言葉や行動が、作品のテーマにどのようにかかわっているかを、本文に即して考えている。（読）	観察 ワークシート
	1 本時	○話し合いを行い、グループで解釈をまとめる。 ○各グループの解釈をもとに、学級で話し合いをする。 ○個人で再度解釈をする。				◎			
三	1	○解釈を相互評価する。 ○相互評価のコメントを全体で発表し、交流する。 ○学習を振り返る。	◎					・本文に即して、相互の解釈を評価したり、話し合ったりしようとしている。（関）	観察 ワークシート

7 本時の展開

- (1) 本時の目標                      登場人物の言葉や行動が、作品のテーマにどのようにかかわっているかを、本文に即して考えることができる。
- (2) 評価規準と方法                  登場人物の言葉や行動が、作品のテーマにどのようにかかわっているかを、本文に即して考えている。（読む能力）（ワークシート・自己評価）
- (3) 準備物                              画用紙   マジック   マグネット

(4) 学習の展開

過程	学習活動	指導の留意事項	評価規準 (方法)
導入	1 前時の想起		
展開	2 本時の目標確認 <b>【課題設定】</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             「盆土産」のテーマがよく表れている登場人物の言動ベスト1を考えよう。           </div>		
	3 グループでの話し合い ○グループのベスト1を決定する。  4 グループでの作業 ○グループで発表の準備をする。  5 学級での話し合い ○各グループのベスト1を発表する。その理由も発表する。  6 個人での学習 ◎他者の解釈を参考にして、個人で再度解釈する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選んだ理由が、本文に即しているかを重視させる。</li> <li>・ワークシートを活用させる。</li> <li>・グループの解釈を画用紙にまとめさせる。</li> <li>・各グループの解釈と自分の解釈を比較しながら聞かせる。</li> <li>・ワークシートを活用させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言葉や行動が、作品のテーマにどのようにかかわっているかを、本文に即して考えている。(ワークシート)</li> </ul>
まとめ	7 本時のまとめ, 振り返り  8 次時の予告		

「盆土産」ワークシート  
（登場人物の言動の意味を考えよう）  
（番 名 前）

○「盆土産」のテーマ

○テーマがよく表れている登場人物の言動ベスト1を選ぼう。



◆解説①  
言動を選んだ根拠は、本文の表現をもとに説明でき、明確であること。

ベ ス ト 1	
その言動を選んだ根拠	登場人物の言動
	※根拠のもとになる本文の表現

○話し合いでのメモ欄（自分の解釈を深めるために、友だちの解釈や意見をしっかりとメモしておこう）

○班で決めた登場人物の言動ベスト1（言動とその根拠）